

個人投資家向け会社説明会資料

株式会社テノ・ホールディングス
(証券コード：7037)

teno
HOLDINGS


「テノ。」の由来


もっと愛情を・・・

もっと安心を・・・

「手の」ぬくもりまでも伝えたい

teno
HOLDINGS

- 
- I. 会社概要・事業内容
 - II. テノ、ホールディングスの
「特徴」と「強み」
 - III. 2019年12月期 連結業績予想
 - IV. 2019年12月期 第1四半期業績
 - V. 利益配分に関する基本方針他
 - VI. APPENDIX



「手の」ぬくもりまでも伝えたい

I. 会社概要・事業内容

会社概要

社 名

株式会社テノ。ホールディングス

英文表記：teno. Holdings Company Limited

本 社

福岡県福岡市博多区上呉服町10番10号 呉服町ビジネスセンター 5F

代 表 者

代表取締役社長 池内 比呂子

設 立

2015年12月15日（創業 1999年7月5日）

従 業 員 数

1,657名 (1,156名) [2018年12月末時点]

※従業員数は就業人員

※臨時雇用者数（パートタイマー、人材会社からの派遣社員等を含む。）は、最近1年間の 平均人員を（ ）外数で記載

事 業 内 容

公的保育事業

受託保育事業

その他

経営理念



私たちは、女性のライフステージを応援します。

私たちは、相手の立場に立って考えます。

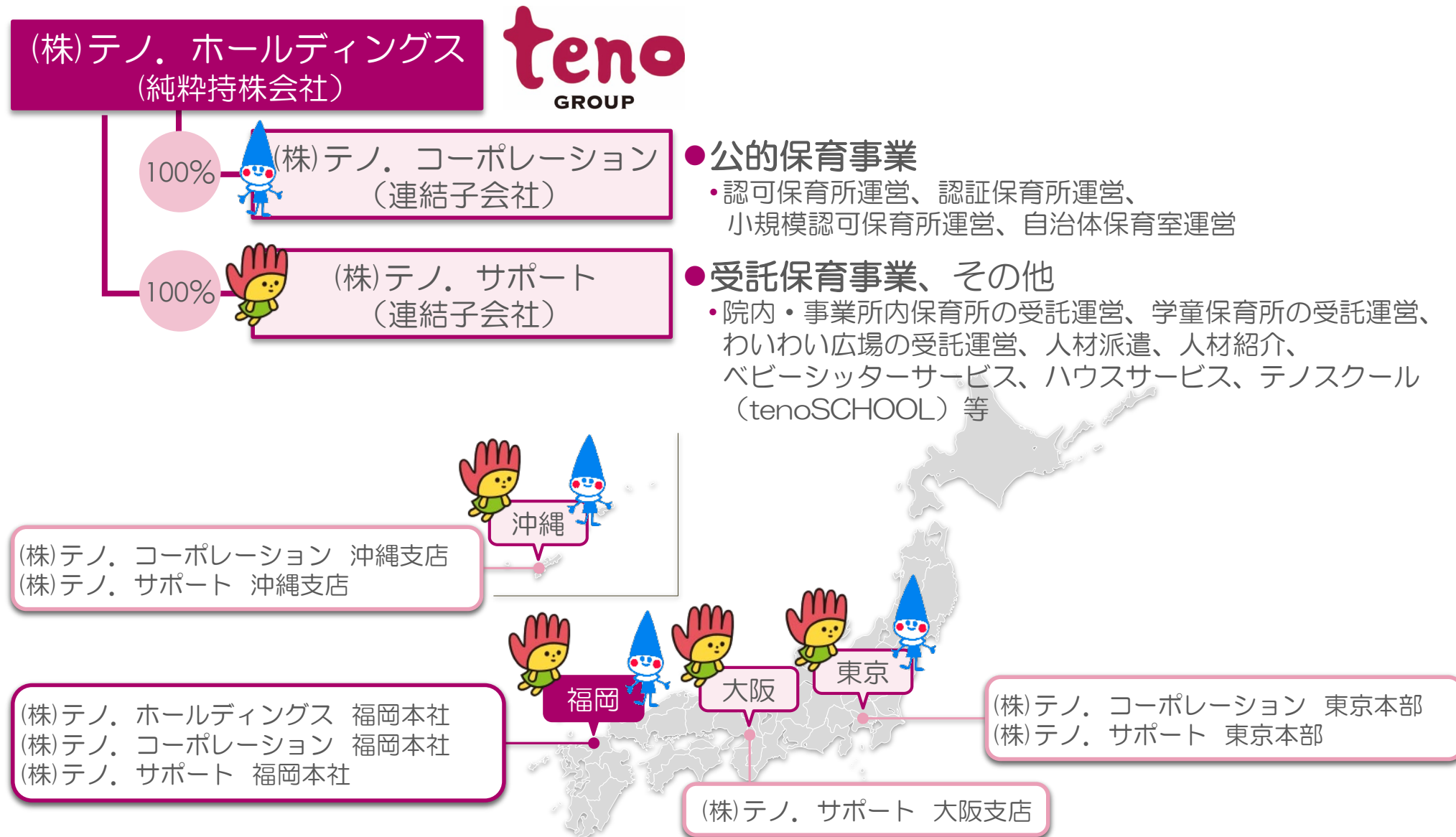
私たちは、コンプライアンスを推進します。

私たちは、事業を通して社会貢献致します。



グループ概要

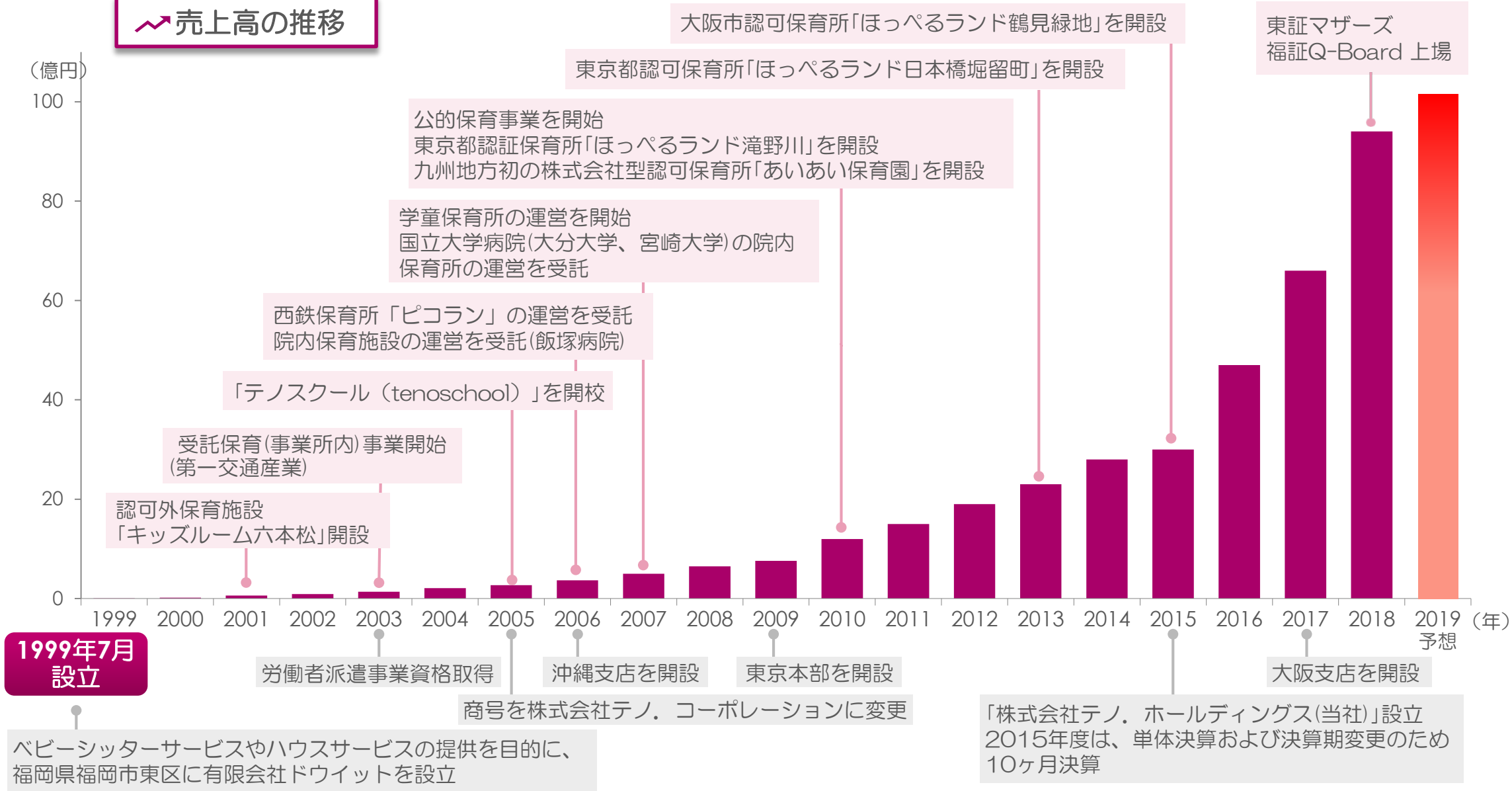
■ 福岡を拠点に、東京にも本部を設置



沿革

■ ベビーシッターサービスやハウスサービスの提供で創業し、創業以来 **19期連続** 増収

売上高の推移



テノ. ホールディングスの経営陣

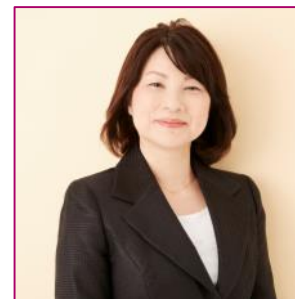
(2019年3月27日現在)



代表取締役社長

(株)テノ. コーポレーション
(株)テノ. サポート
代表取締役

池内 比呂子



取締役

(株)テノ. サポート
取締役人材開発部長

土屋 悦子



取締役

(株)テノ. コーポレーション
取締役人材開発部長

福士 泉

取締役



吉野 晴彦



渡辺 顕好

常勤監査役



田中 隆一

監査役



古賀 光雄



宮野 祐輔

【公的保育事業】

- 東京を中心に、福岡、大阪他に認可保育所・認証保育所等を運営

全国展開の認可保育サービス
【ほっぺるランド】



34施設*

※あいあい保育園を含む

認証等保育サービス
【ほっぺるランド】



3施設

小規模認可保育サービス
【ほっぺるランド】

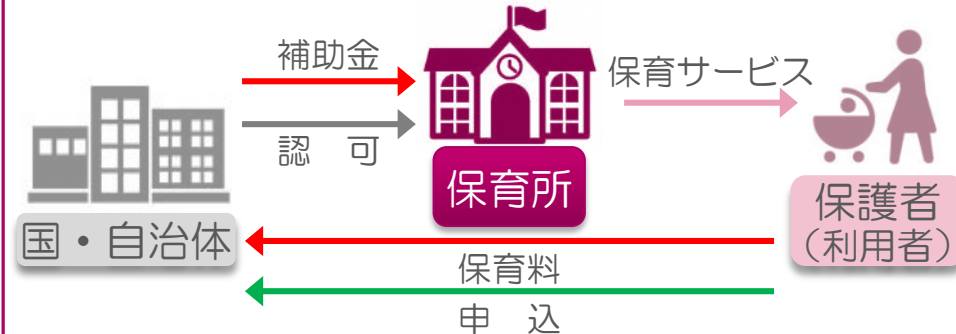


13施設

- 「持つ」経営のビジネスモデル
設備投資負担があり経営の自由度が低い反面、**長期安定収益**が見込める事業

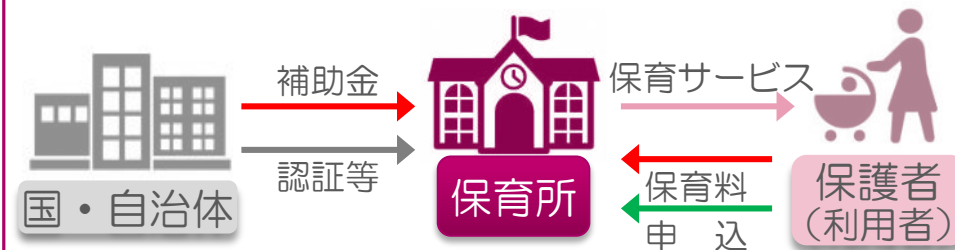
認可保育所

- 児童福祉法に基づき、厚生労働省が定めた認可設置基準の要件を満たした児童福祉施設
- 都道府県知事(政令指定都市については市長)が認可
- 国・自治体が園児の募集を行い保育料を徴収する



認証保育所等

- 認可保育所以外の保育施設
- 認証保育所は、東京都が独自に定めた設置基準の要件を満たした施設

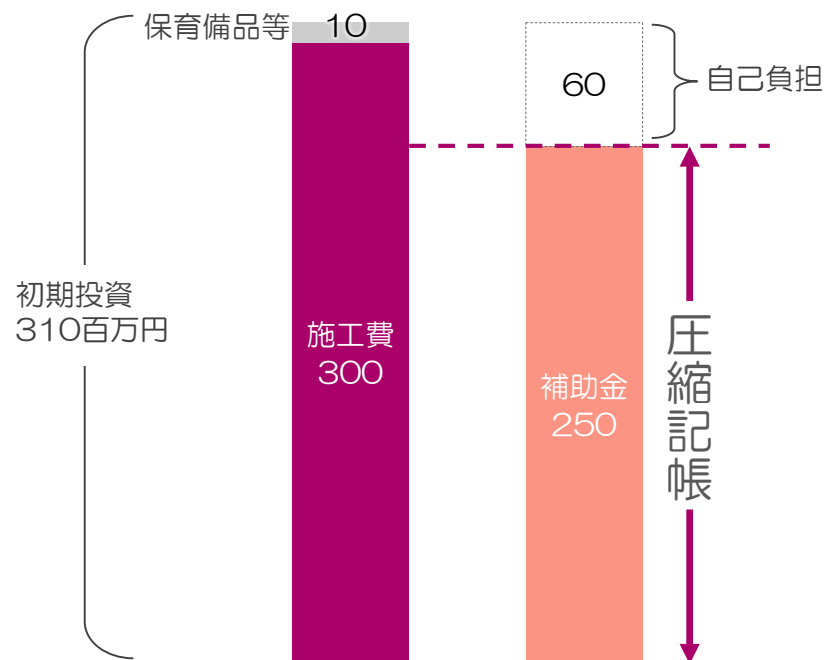


*施設数は2019年3月末現在

公的保育事業の収益モデル

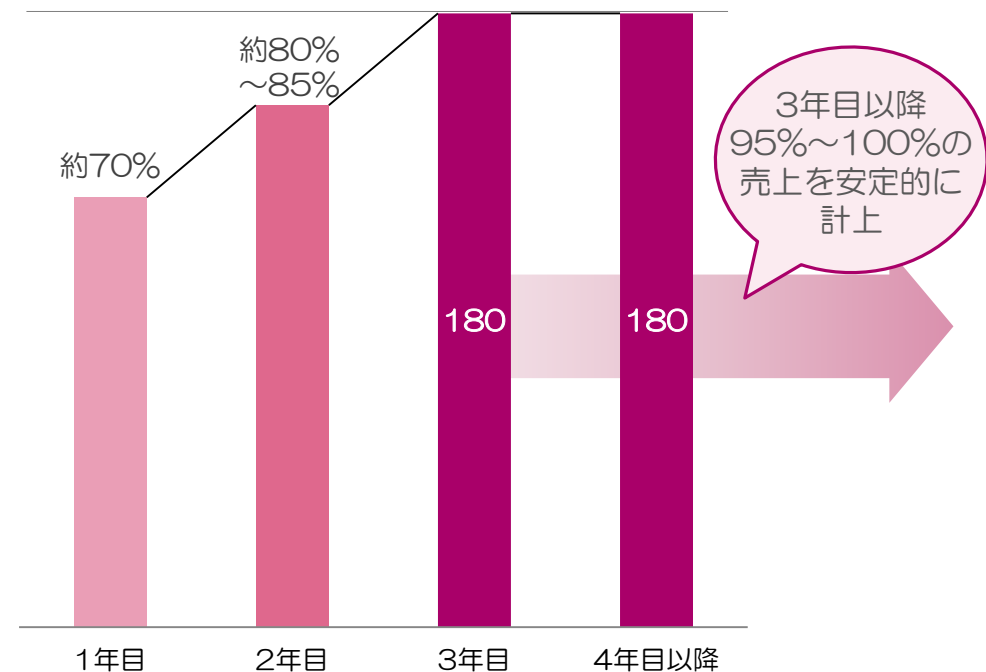
定員	100名程度
保育所運営スタッフ	園長1名、保育士12~14名、 看護師1名、調理師3名~4名、事務員1名
設備投資	あり

初期投資と当社負担のイメージ (百万円)



売上推移のイメージ (百万円)

年間の最大売上を180百万円と仮定



※初期投資及び売上推移は当社収益モデルをご理解を頂くためのイメージです。
実際の売上、費用、補助金等は地域、条件等により異なります。

【受託保育事業】

■ 福岡を中心に受託保育所を運営

保育施設の企画・運営
【院内・事業所内 保育所】



140施設

放課後児童健全育成事業等
【学童保育所等】



57施設*

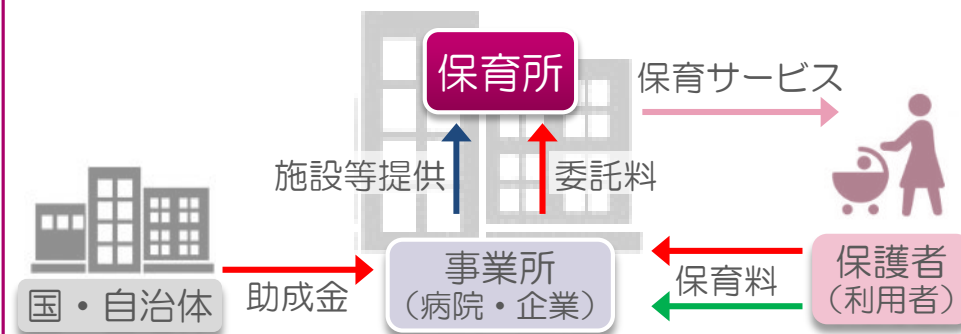
※わいわい広場を含む

■ 「持たざる」経営のビジネスモデル

単年度契約ではあるものの、経営の自由度および**資本効率が高い（設備投資負担がない）**事業

受託保育所

- 病院や企業等が事業所のなかで保育所を開設する際に運営を受託するもの



学童保育所

- 児童福祉法第6条の三第2項に基づき、各自治体より学童保育指定管理を受託し、運営

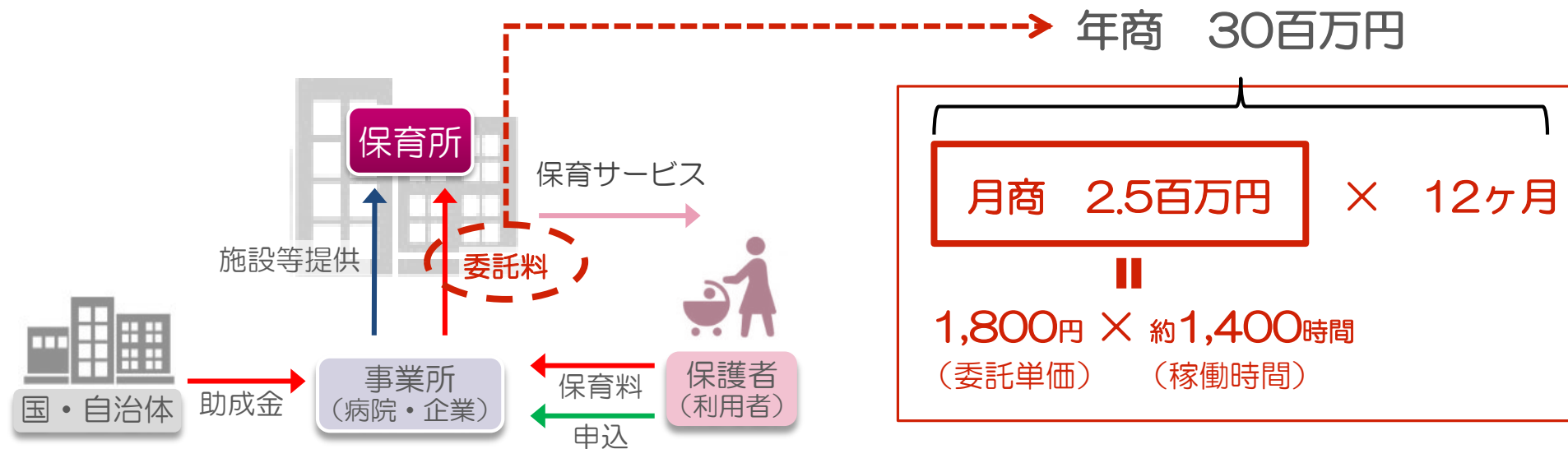


*施設数は2019年3月末現在

受託保育所の収益モデル

定員	30名
保育所運営スタッフ	園長1名、保育士7名
設備投資	なし

受託保育所の契約形態



※年商、月商は当社収益モデルをご理解を頂くためのイメージです。
実際の売上、費用は契約、条件等により異なります。

運営施設数の推移

■ 首都圏、九州を中心に250施設以上の保育施設を運営。

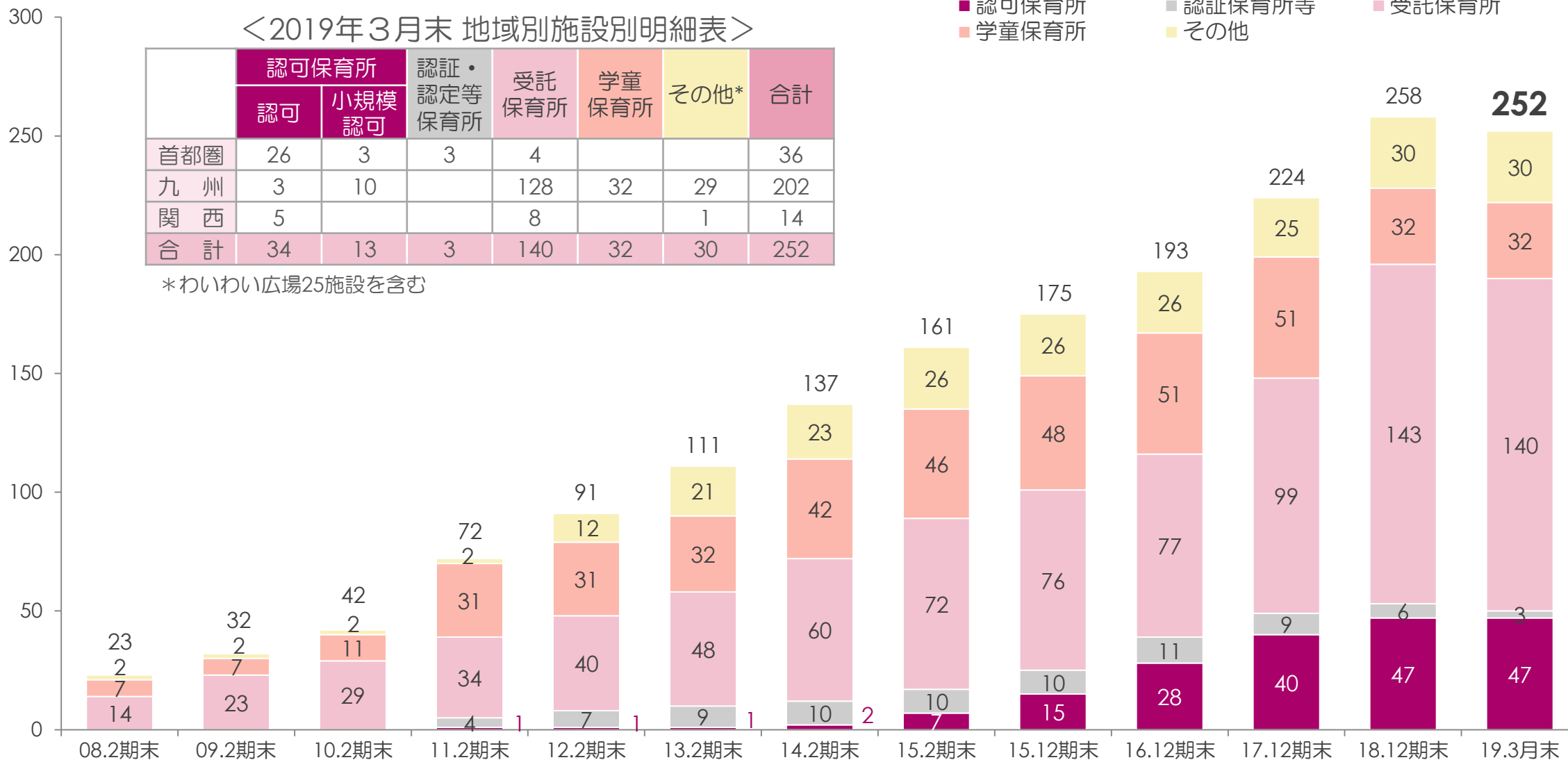
(施設)

<2019年3月末 地域別施設別明細表>

	認可保育所		認証・認定等保育所	受託保育所	学童保育所	その他*	合計
	認可	小規模認可					
首都圏	26	3	3	4			36
九州	3	10		128	32	29	202
関西	5			8		1	14
合計	34	13	3	140	32	30	252

*わいわい広場25施設を含む

■ 認可保育所
■ 学童保育所
■ 認証保育所等
■ その他
■ 受託保育所



【その他】

■ 女性のライフステージ全体をサポート

🏠 家庭総合サービス

産前産後のお手伝い
マザーリングサービス



お子様のお世話いたします
ベビーシッターサービス



簡単なお掃除から家事全般まで
ハウスサービス



🏢 人材育成サービス

保育系人材の育成講座
テノスクール(tenoSCHOOL)



保育・介護・看護人材を派遣
人材派遣サービス



都心部の保育所不足を解消
キッズルーム・テトテ



5施設

セグメント別売上高構成比

- 福岡と東京を中心に、公的保育所、受託保育所等を運営

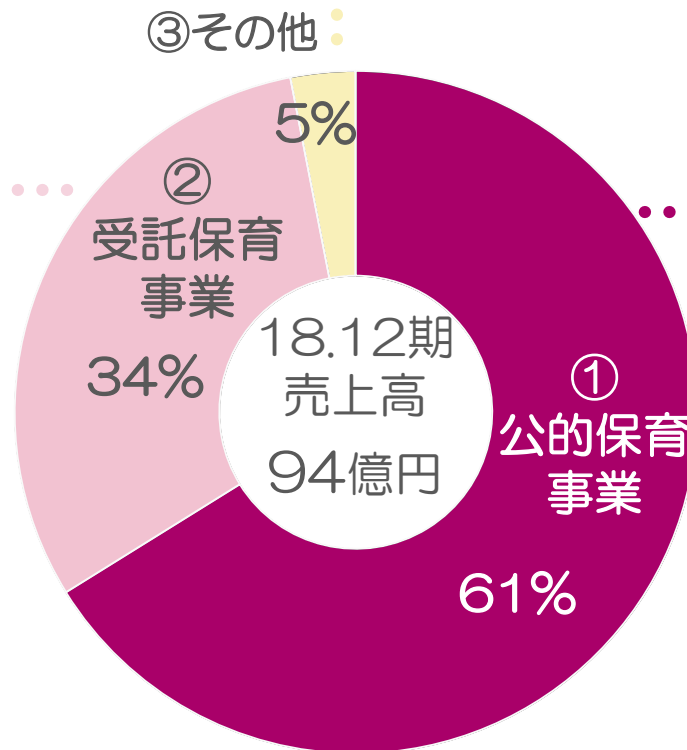
保育施設の企画・運営
【企業内・病院内 保育所】



放課後児童健全育成事業
【学童保育所】



保育園テトテ、キッズルームの運営、
保育人材の派遣・紹介サービス、
テノスクール (tenoSCHOOL)、
ベビーシッターサービス、ハウスサービス等



全国展開の認可保育サービス
【ほPPERランド】



認証等保育サービス
【ほPPERランド】



小規模認可保育サービス
【ほPPERランド】

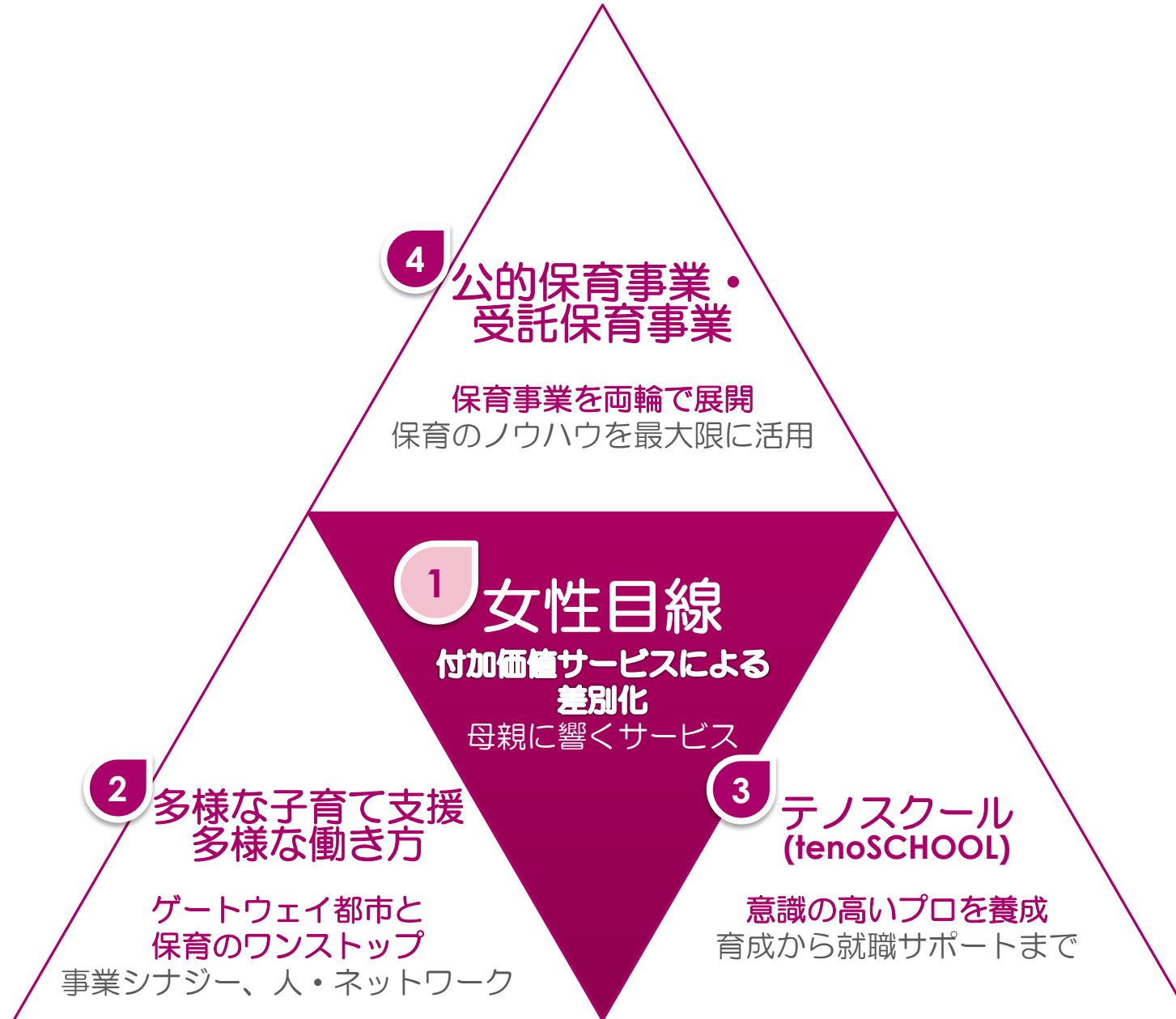




「手の」ぬくもりまでも伝えたい

Ⅱ. テノ. ホールディングスの 「特徴」と「強み」

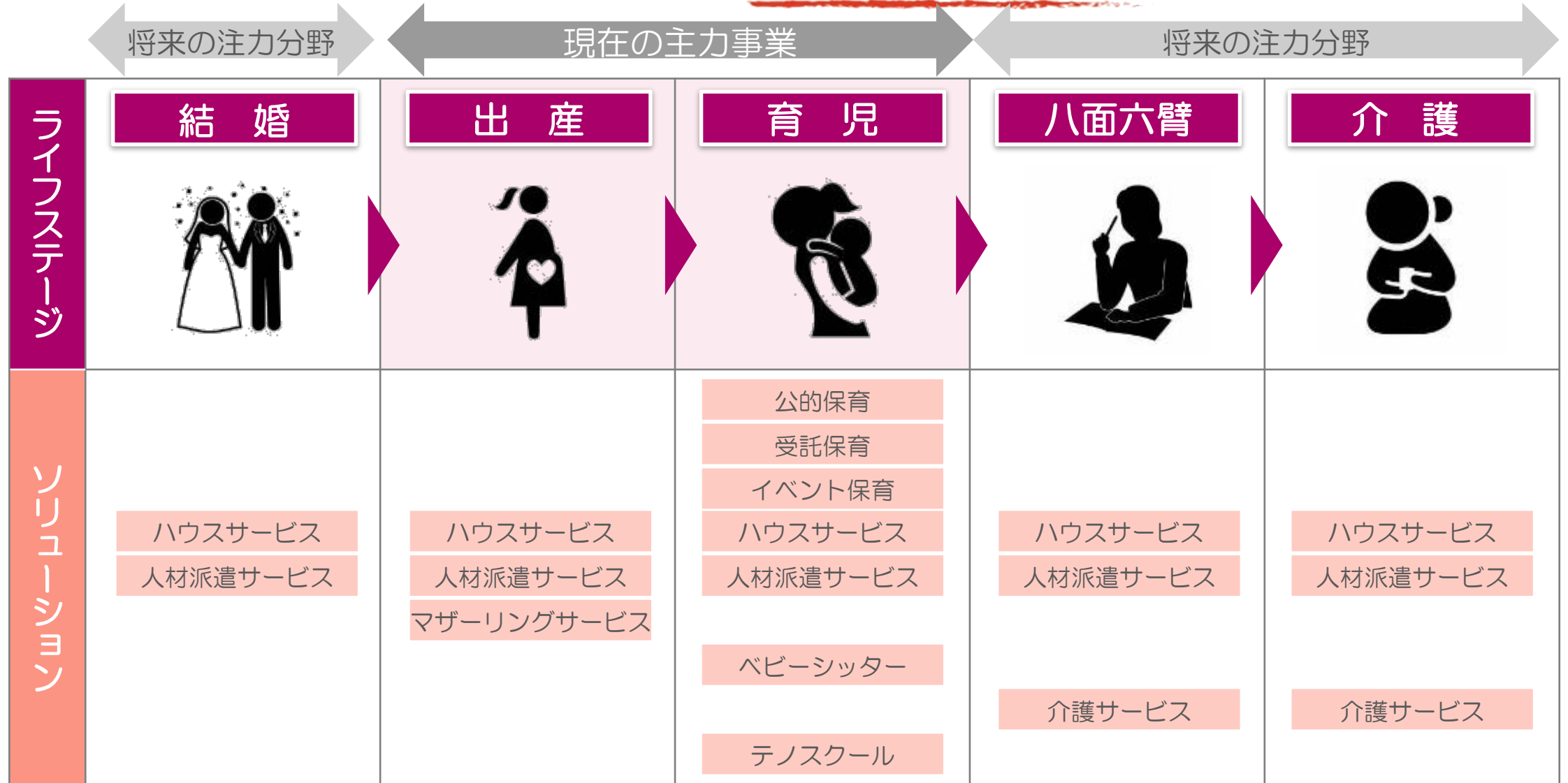
テノ. ホールディングスの「特長」と「強み」



コア・コンセプト～ライフステージとサービススコープ

- 育児をしても、家事をしても、介護してもなお、働き続けられるために、

「いったい何が必要なのか」を基本に事業を展開



特長と強み① 女性目線～本物の保育

- 子供にとっての保育のあり方とは

「子供」には「本物の保育」



うまれてきて
よかった！

保育課程

- 保育方針・目標に基づき、編成
- 年齢別保育目標
- 食育計画・保健計画

長期的指導計画(年間・月間)

- 年齢別年間指導計画
- 月指導計画

短期的指導計画(週・日案)

- 週案計画
- 日案計画

プライベートカリキュラム

- 個別の指導計画

具体化

特長と強み① 女性目線～子育て支援

- おかあさんにとっての保育のあり方とは

24時間寄り添う子育て支援



産んで
良かった！！

保護者の皆様が穏やかな気持ちで
子どもに接することができるように配慮

「職場の顔」から「家庭の顔」へ

◆ お便り帳



◆ スタッキングベッド



◆ サロンスペース



◆ 小さなおにぎり



「母親」の「便利」で差別化

特長と強み② 多様な子育て支援・多様な働き方

- 保育士のネットワークから直接採用する人材確保戦略を確立

活躍する場

🛒 好きな時間に好きな場所で

👤 働き方

正社員

パート

派遣

🏠 職種・サービス

保育所

幼稚園

子供教室

家庭総合サービス

ベビーシッター

📍 働く場所

福岡

東京

主要都市



求職者



WEB



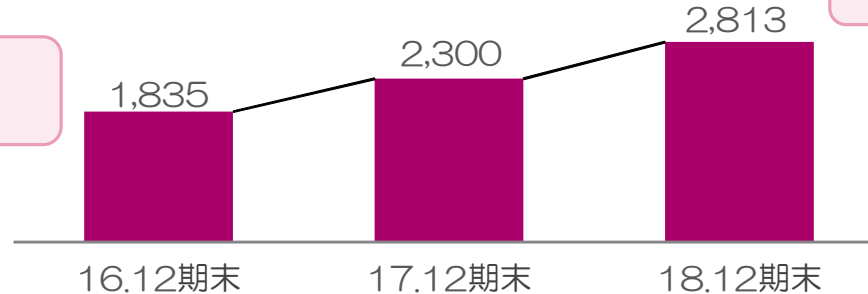
紹介

当社職員からの
紹介含む



離職者

従業員総数の推移 (パート・臨時雇用含む)



地方から3年限定で
首都圏に派遣

特長と強み③ テノスクール (tenoSCHOOL)

- テノスクール (2005年開校) を起点とした人材育成

🎵 テノスクール

(自身に投資する) 意識の高い育児のプロを養成

保育士養成講座



自治体から講師派遣
要請がある質の高さ

ベビーシッター
養成講座



保育士講座と並行し
特別料金で受講

小児応急救護

保育士研修・教育

夢を仕事に、仕事を実生活に。
より自分らしく生きるために・・・

👤 就職サポート

資格取得後は、就職相談でフォロー



専任スタッフによる
就職相談



現場で役立つ
実践的技術を習得

就職

転職

アルバイト

面接・採用後の登録先：(株)テノ。サポート

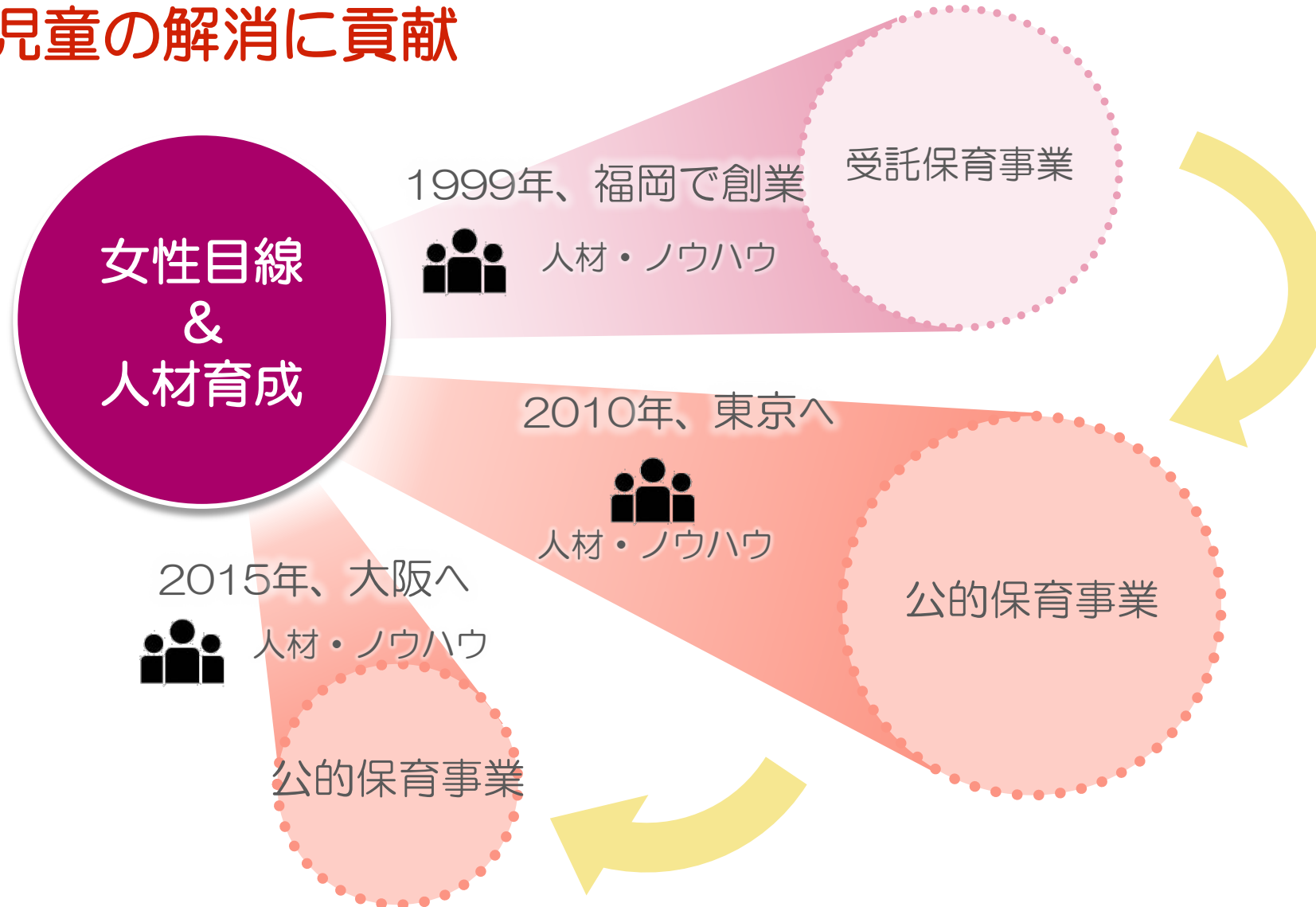
特長と強み③ 女性目線～充実した研修カリキュラム

■ 保育サービスの質向上を目指した充実したカリキュラム

	研修名<開催頻度>	対象者	研修内容
■	採用時・配置前研修	全従事者	【目的】 社会人としてのマナーや理念の共有、具体的な業務について学び、現場の即戦力となるべく研修を実施する。
	<採用時>		【内容】 企業理念、保育理念および保育方針の共有、ビジネスマナー、コミュニケーション、保護者との関わり、保険・安全衛生、危機管理体制、食育、子どもの人権について ほか
■	スキルアップ研修（保育）	保育従事者	【目的】 職員のスキルやモチベーションを高め、全体的な保育内容の向上を目的とする。
	<月1回>		【内容】 「座学研修」または「レポート提出型の研修」形式で月1回。コミュニケーション、子どもとの関わり、子どもの発達と遊び、職業倫理と配慮基準、リスクマネジメント ほか
■	スキルアップ研修（学童）	放課後児童指導員	【目的】 放課後児童指導員のスキルやモチベーションを高め、全体満な学童保育内容の向上を目的とする。学童保育の目的と役割 ・子ども理解と働きかけの基本的な視点
	<月1回・長期休校時を除く>		【内容】 学童保育の目的と役割、子ども理解と働きかけの基本的な視点、学童保育の生活で保障すべき内容、児童虐待について ほか
■	園長研修	施設長・園長	【目的】 テノ.グループで勤務する園長・リーダー同士の親睦を深め、施設責任者としての役割を認識し、もって保育の質の向上に努めるため
	<年1～2回>		【内容】 保育の中のリーダーシップと人間力（外部講師）、生き生きと仕事を続けるためのコミュニケーション術（外部講師）、保育環境とリスクマネジメント ほか
■	テーマ別研修（年間カリキュラム）	全保育従事者	【目的】 保育全般のスキル向上を目指したテーマ別研修を年間計画で実施し、スキルの底上げを図ると共に、将来のリーダーとなりうる人材を育成する。
	<月1～2回>		【内容】 チャイルドケアプラス認定講座、危機管理の基礎知識、食育向上プログラム、子ども理解、実践手遊び・わらべうた、子どもの表現理解と援助、男性職員特別プログラム ほか
■	学童リーダー研修	学童リーダー	【目的】 テノ.グループで勤務する学童リーダー同士の親睦を深め、リーダーとしての役割を深め、もって、学童保育の質の向上に努めるため
	<年1回>		【内容】 ティーチング・アドバイスをしないリーダーとは（外部講師）、保護者・子ども・職員同士の関係づくり（外部講師）、子どもの人権・体罰によらない指導 ほか
■	社内研修	ベビーシッター 保育従事者	【目的】 主にベビーシッターとして活躍する方を対象に、安全性やスキルアップを習得するため
	<月1回>		【内容】 乳幼児の生活と遊び、乳幼児の発達と心理、子どもの健康管理、保護者への対応、乳幼児の食事と栄養、年齢に応じた遊びと制作、病気とけがの応急措置と対応 ほか
■	小児MFA講習（応急救護講習）	ほっぺるランド 認可園施設長	【目的】 緊急時のCPRやAEDの使用法を学び、応急救護の国際認定を得るため
	<適時>		【内容】 事後のこどもの心のケアや園でよくある怪我の対応までの講習を実施。ほっぺるランドのすべての施設長は本講習を受講し、「国際修了カード」を取得済み。
■	ベビーシッター養成講座	シッター従事者全員	【目的】 当社ベビーシッターとなるための必須認定講座。
			【内容】 ベビーシッターとしての育児の基礎知識や技術と在宅保育、育児サービスの実践に基づくカリキュラム

特長と強み④ 公的保育所と受託保育所を両輪で展開

待機児童の解消に貢献



「手の」ぬくもりまでも伝えたい

Ⅳ. 2019年12月期 連結業績予想

- 今後の中長期を見据えた **「変革」** の年として位置付け

・売上高

100億円超

- ・ 前期新規開設分の増収＋当期新規開設分の増収 ⇒ 20期連続増収見込み
- ・ 2020年12月期の新規開設活動にも注力 ⇒ 更なる成長へ

・当期純利益

前期比 +37.9%

- ・ 間接部門（販管費）の経営資源の効率化に注力 ⇒ 収益体質の強化

・配当性向

0% → 15%※

- ・ 内部留保の充実と株主還元のバランスを考慮 ⇒ 成長と株主還元の両立

2019年12月期 連結業績予想（2019年2月13日開示分）

- 認可保育所1施設・受託保育所10施設 新規開設 ⇒ 継続した成長性を維持
- 認定・認証等保育所3施設運営終了（3月末） ⇒ 収益力の改善
- AIを活用した人材採用webサイトの構築 ⇒ 採用の効率化・コスト低減

(単位：百万円)	18年12月期 (実績)	19年12月期 (予想)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	9,403	10,127	+723	+7.7%
公的保育事業	5,697	5,990	+292	+5.1%
受託保育事業	3,245	3,660	+414	+12.8%
その他	477	485	+8	+1.8%
営業利益 (営業利益率)	340 (3.6%)	400 (4.0%)	+59 (+0.4pt)	+17.5%
公的保育事業	478	549	+71	+14.9%
受託保育事業	181	180	△0	△0.5%
その他	11	54	+43	+385.6%
経常利益	294	368	+74	+25.2%
当期純利益 (当期純利益率)	163 (1.7%)	225 (2.2%)	+61 (+0.5pt)	+37.9%

*)セグメント別売上高、営業利益は、セグメント間取引及び全社費用の控除前の数値。

2019年12月期 ①公的保育事業の新規開設拡大

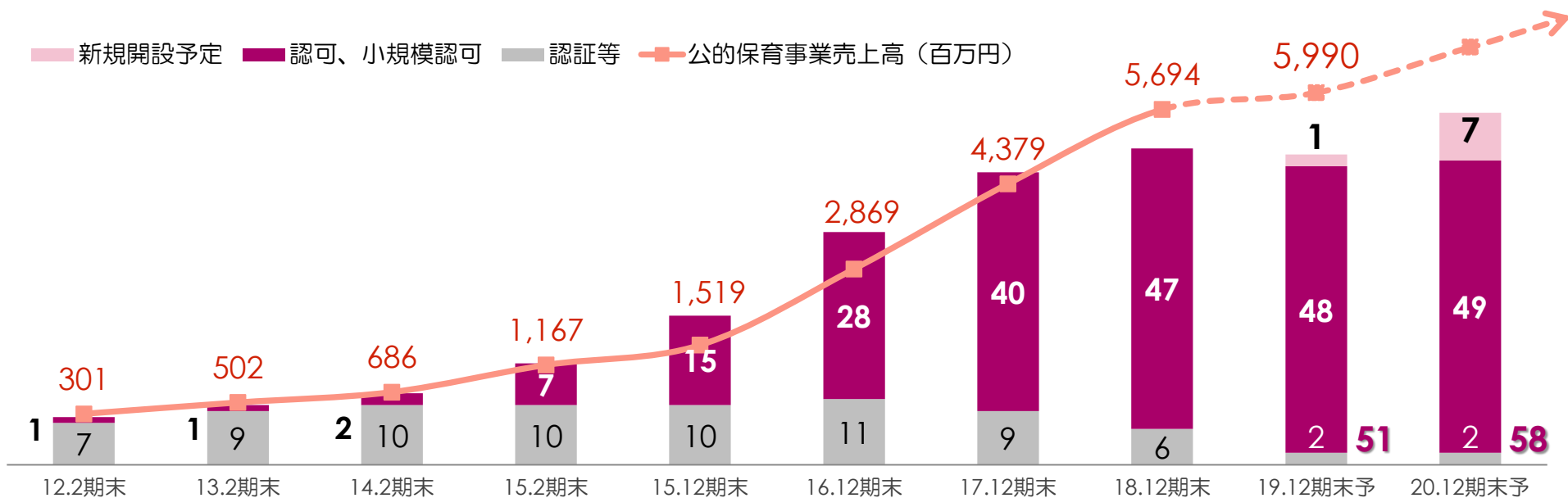
■ 積極的な補助金政策を採用する主要都市へ展開

- ◆ エリア：公共交通網沿線・駅近立地
 - **東京23区** 板橋区・中央区・新宿区
 - **首都圏** 神奈川・埼玉・千葉
 - **大阪・福岡**
- ◆ 待機児童数が多い地域、手厚い補助金のエリアをターゲットとし、採算性を重視



- ◆ エリア・沿線を絞り込む「面」展開
 - 人材確保と効率化の追求
- ◆ 開園数の確保
 - 情報ルート複線化・ノウハウ蓄積
 - 19/12期開園予定数1園（東京）
 - 20/12期開園見込数7園（東京）

公的保育事業の売上高・施設数推移



*点線はイメージです

2019年12月期 ②受託保育事業の新規受託拡大

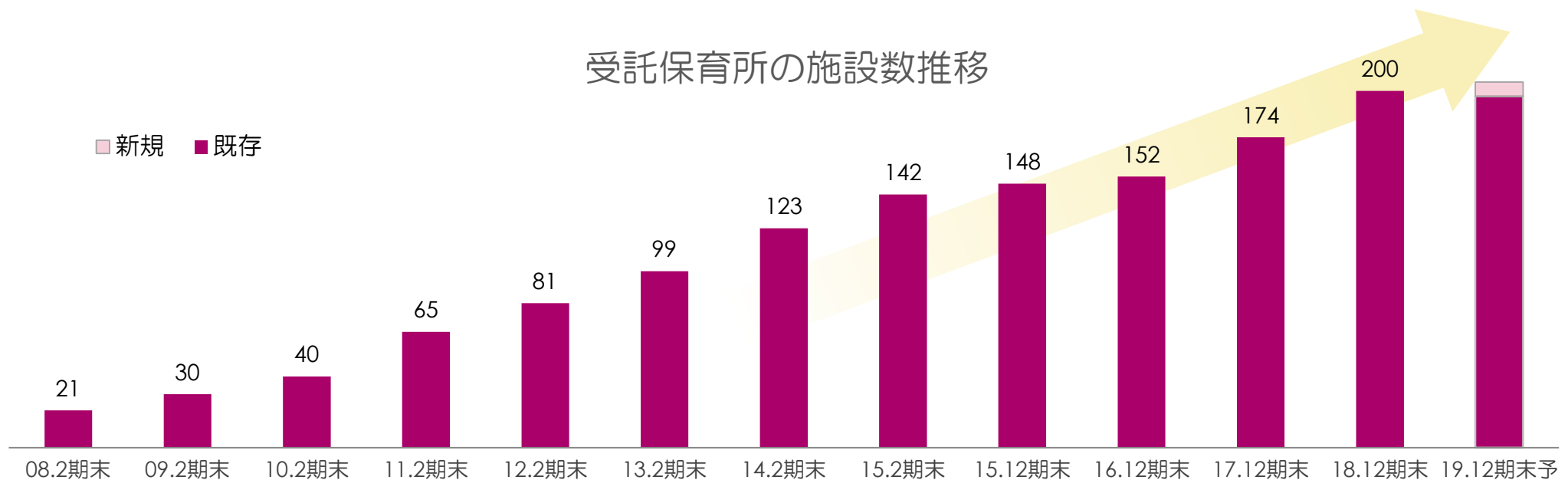
■ 人手不足に悩む企業を中心とした保育所開設ニーズを発掘

- ◆ 全国的に人材不足が深刻化する中、企業間の人材獲得競争が激化。
- ◆ 有能な女性を安定的に雇用するための手段として企業内保育所の開設ニーズは年々高まっている。
- ◆ 企業主導型保育所の施策を機に、受託保育ノウハウを有する当社への委託が急増。

—— 企業主導型保育事業 ——

2016年に施行した内閣府による子ども・子育て支援法に基づく仕事・子育て両立支援事業
企業の負担により、従業員の多様な働き方に応じた柔軟な事業所内保育を支援

受託保育所の施設数推移



2019年12月期 収益性改善と質の向上

- 女性の雇用と女性のためのビジネス創出を推進
- コスト削減および規模拡大による販管費率の低下による収益性向上

1

採用コストの削減

人材戦略

- **新卒採用の拡大**
- 派遣事業と紹介事業の強化
 - AIを活用した保育士紹介・採用サイトの立ち上げ
 - 当社を辞めていく人材もカバー

2

高収益事業の強化

その他

- 働く女性のライフステージ全体を支援
 - ベビーシッターサービス、ハウスサービスのブラッシュアップ
 - ライフステージ関連事業の高収益性を維持しつつ、規模を拡大
 - 収益基盤拡大に向けた新規事業展開

3

人材の育成と生産性の向上

基盤強化

- 人材投資の拡大
 - テノスクールのノウハウを活かした研修等による人材育成や人事評価制度の見直しによる保育の質のさらなる向上と離職防止
 - 積極的なITの活用により働き方の改革を実現

18.12期
営業利益率
3.6%

収益性の向上



「手の」ぬくもりまでも伝えたい

IV. 2019年12月期 第1四半期業績

2019年12月期 第1四半期業績推移について

①売上高

- 施設数は、203施設（18年1Q）から**252**施設（19年1Q）へ。増収。

②営業利益

- 運営体制強化に取り組み、経営の効率性と収益向上に注力。増益。

売上対販管費比率 11.7%（18年1Q） ⇒ **9.8%**（19年1Q）

③当期純利益

- 営業利益の伸長が大きく貢献。対前四半期増減率（Y○Y）**+78.3%**達成。

単位：百万円	18年12月期 第1四半期	19年12月期 第1四半期	対前四半期 増減	対前四半期 増減率	19年12月期 (参考：進捗率)
売上高	2,016	2,555	+539	+26.7%	25.2%
営業利益	93 (4.6%)	155 (6.1%)	+63 (+1.5pt)	+67.8%	38.9%
経常利益	81	150	+69	+84.6%	40.7%
当期純利益	55 (2.7%)	98 (3.8%)	+43 (+1.1pt)	+78.3%	43.5%

「手の」ぬくもりまでも伝えたい

V. 利益配分に関する基本方針他


利益配分に関する基本方針（※2019年5月14日に更新）

＜基本方針＞

当社は、将来の事業計画と財務体質強化のため必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

	2018年12月期	2019年12月期(予想)
年間配当（円）	0円00銭	 8円00銭
配当性向（％）	—	15.6％

※2019年2月12日公表の「2018年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の配当予想金額は1株当たり23円でしたが、2019年5月14日に公表しました「**株式分割の実施**」を機に配当予想を見直した結果、分割実施を考慮しない場合1株当たり24円となり実質1円の増配となります。また分割実施考慮後は、**1株当たり8円**となります。



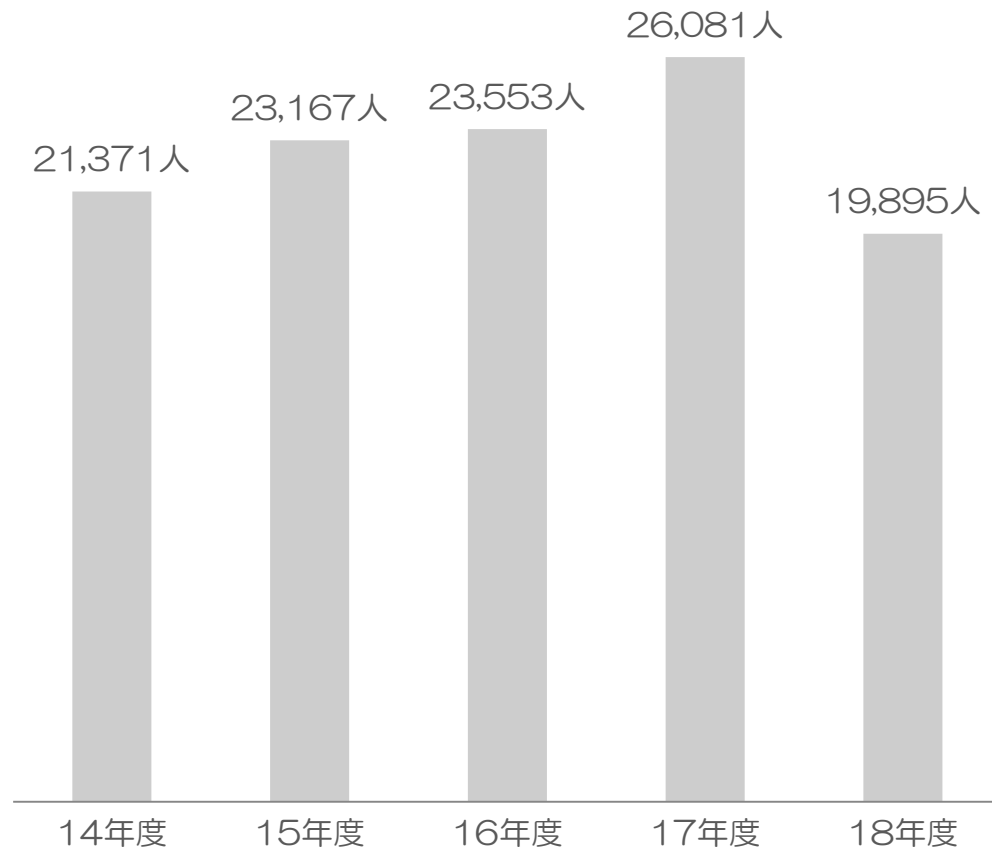
「手の」ぬくもりまでも伝えたい

VI. APPENDIX

事業環境① 待機児童と待機児童解消に向けた取組

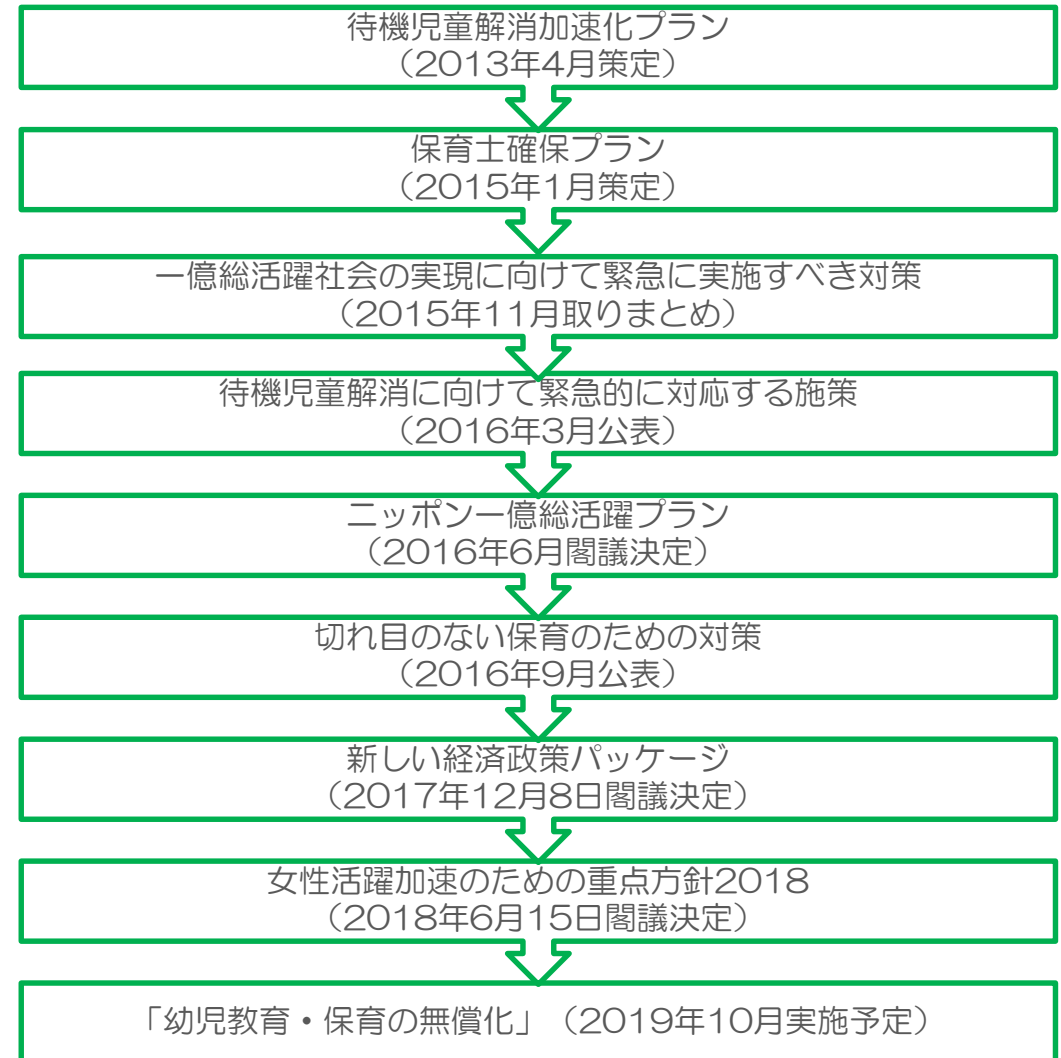
■ 待機児童数は女性の就業率上昇との追いかけてこ

待機児童数の推移



出所) 厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ2018年4月1日」及び「待機児童解消加速化プラン」と「子育て安心プラン」集計結果

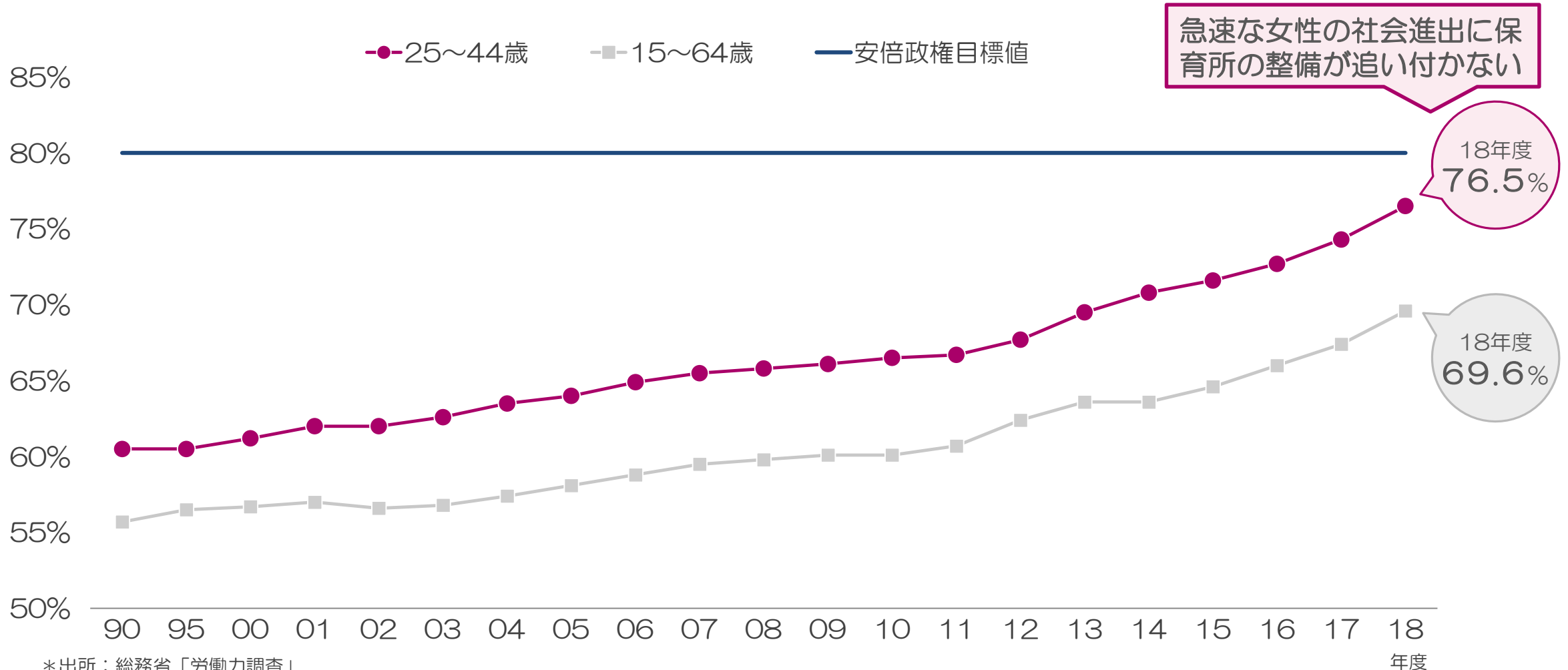
待機児童解消に向けた取組



事業環境② 人手不足と女性の社会進出

■ 安倍政権の目標値80%までの成長余地を残す

女性の年齢階級別就業率の推移



*出所：総務省「労働力調査」

*2010年までは旧基準

開設補助金会計について

- 公的保育事業の開設補助金については、直接減額方式を採用

【圧縮記帳（直接減額方式）とは】

「国庫補助金や火災による保険金などの金銭を受けて固定資産を購入した際、その購入価額から補助金の額を直接控除した額で固定資産を計上する」

【直接減額方式の特徴】

- 取得資産が圧縮されることで取得資産の法定耐用年数に亘り、減価償却費が減額される
- 補助金相当額分を取得した資産から控除後に、資産計上するため、BSのスリム化が図れる

直接減額方式採用の理由

不採用に
した場合

- ▲ 保育園新設数による単年度利益への影響
- ▲ 固定資産が取得価額で計上
- ▲ 減価償却費負担が大



圧縮記帳の効果が取得資産の法定耐用年数に亘り得られることから、長期安定的に収益を確保するマネジメントを目的として直接減額方式を採用

免責事項およびご注意

- 本資料に掲載する情報は、弊社の財務情報、経営方針、経営指標等の提供を目的とし、細心の注意を払って掲載しておりますが、掲載情報の完全性・正確性・安全性・その他についていかなる表明並びに保証を行うものではありません。
- 本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。これらは、現在入手可能な情報に基づき、弊社の仮定及び判断に基づくものであり、今後の経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定が将来実現しない可能性があります。
- 本資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。
- 今後の新しい情報や将来の事業などの発生が生じたとしても、本資料に含まれる見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き必ずしも修正するとは限りません。

【お問合せ先】

株式会社テノ、ホールディングス

取締役管理本部長 吉野 晴彦

福岡県福岡市博多区上呉服町10-10呉服町ビジネスセンター5F

TEL：092-263-3550

FAX：092-263-3557